

平成 22 年度第 6 回府中市環境審議会

平成 23 年 1 月 18 日（火）午後 6:30～8:00

府中駅北第 2 庁舎 3 階第 2～4 会議室

〈出席委員〉

朝岡 幸彦	学識経験者（東京農工大学大学院教授）
室 英治	学識経験者（芝浦工業大学非常勤講師）
伊豆田 猛	学識経験者（東京農工大学大学院教授）
伊藤 忠	市民（環境審議会公募市民）
梅沢 みどり	市民（環境審議会公募市民）
清水 淑子	市民（環境審議会公募市民）
多田 真	市民（環境審議会公募市民）
荒木 茂	民間団体（かんきょう塾ネット役員）
岩本 祥子	民間団体（和文化研究会倶々楽会長）
清水 勝	民間団体（連合三多摩・多摩東部第二地区協議会副議長） （東芝労組府中支部）
大西 郷子	事業者（ニカ・ホームテキスタイル株式会社代表取締役）
竹内 章	民間団体（NPO 法人府中かんきょう市民の会理事長）
比留間 吉郎	事業者（農業）
増山 弘子	事業者（有限会社パルストック代表取締役）
宮地 賢	事業者（株式会社アサンテ人材開発部長）

〈事務局〉

加藤環境政策課長、遠藤環境政策課長補佐、佐藤環境改善係長、環境政策課環境改善係海野、
神田、五十嵐
峯尾下水道課長、橋本下水道課長補佐、下水道課小田中

〈次第〉

- （1）府中市地球温暖化対策地域推進計画について
- （2）合流式下水道緊急改善計画の実施状況について

〈議事要旨〉

- （1）府中市地球温暖化対策地域推進計画について

会 長：それでは、議題 1 について事務局より説明を求めます。

事務局：その前に、傍聴希望の方が 2 名おります。傍聴可否のご判断お願いいたします。

会 長：傍聴を認めます。

(傍聴者入場)

会 長：それでは報告をお願いします。

事務局：パブリックコメントの実施結果について説明。

会 長：確認です。本計画について、環境審議会として、すでに答申をしています。パブリックコメントの実施結果を踏まえ、市に意見を言えるものではありません。しかし、市が考えを示してくれたので、フリーに議論をしてみたい。

委 員：市民へのフィードバックの方法を教えてください。

事務局：意見と対応方針について、ホームページで公表します。

委 員：天然ガスに関する意見があったが、タクシーなどはすでにガスで走っていると理解している。新しい天然ガス自動車が出たのか。

会 長：事務局いかがですか。

事務局：等に含まれていると考えています。大きな変更ではないので、追加することも考えています。

委 員：記述が現在進行形であるが、この点は問題ないのか。

委 員：市のバスには、天然ガスを燃料にしたものがすでに導入されている。

委 員：了解した。

副会長：15%の削減目標の設定理由について、計画書の説明があるのだが十分に理解されてご意見となっている。多くの自治体では25%の削減目標を設定しているようだが、果たして妥当性はどうか。本市の目標は妥当だと考えるが、国の真水15%を市が強く訴える必要がある。また、12番目の意見。センターは、市民と連携して進める必要があるとあるのは、良い意見だと思うので、ぜひ実施の際に留意して頂きたい。

会 長：今後のスケジュールについて、事務局より説明をお願いします。

事務局：来週1月26日に庁議に諮ります。その後2月10日に議会の協議会にかける予定です。誤字脱字がまだ残っているので、その点のご指摘は委員のみなさんにも改めてお願いします。なお、資料中の市の考えは、現状の案であることをご了解頂きたい。

会 長：計画書への追記等について、議会等との議論の中で市にご判断頂くこととします。それでは、次の議題に移ります。

(2) 合流式下水道緊急改善計画の実施状況について

(下水道課から説明し、了承。)